



# 市立伊丹病院

<http://www.hosp.itami.hyogo.jp/>

〒664-8540 兵庫県伊丹市昆陽池1-100

☎ 072 - 777 - 3773

〔病床数〕 414床 (人間ドック 9床含む)

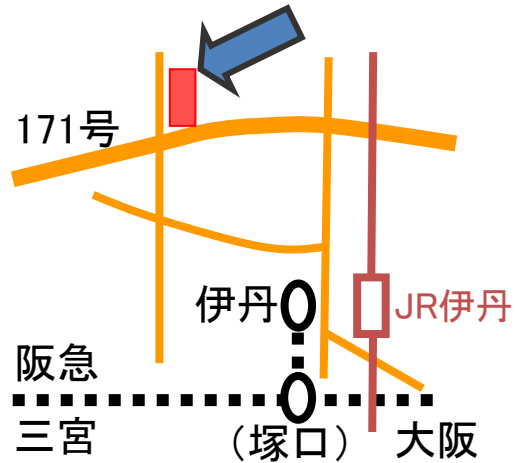
〔病院資格〕 一般病院(救急告示病院)

小児科病床数 20床

新生児・未熟児(NICU)病床数 10床

指導責任者 三木 和典

小児科専門医 7名、学会認定指導医 3名



## 2019年疾患別入院患者数

<b>1. 感染症</b> 感染性腸炎 134人 うちロタ腸炎 46人 ノロ腸炎 13人 細菌性腸炎 11人 カンピロバクター腸炎 10人 インフルエンザ 36人 突発性発疹 3人 伝染性単核球症 3人 手足口病 8人 A群溶連菌感染症 7人 菌血症 3人 肺炎球菌・GBS・黄色ブドウ球菌各1人ずつ	<b>3. 神経</b> 熱性けいれん 59人 てんかん・無熱性痙攣 21人 胃腸炎関連けいれん 6人 細菌性髄膜炎 2人 急性脳症 6人 副腎白質ジストロフィー 1人 ミトコンドリア脳筋症 1人 <b>ビデオ脳波 15人</b> <b>4. 川崎病 41人</b> <b>5. 腎・尿路</b> 腎盂腎炎 36人 急性糸球体腎炎症候群 5人 ネフローゼ症候群 3人 <b>6. 消化器</b> 腸重積 8人 虫垂炎(内科的治療) 7人 <b>潰瘍性大腸炎 1人</b> <b>クローン病 1人</b> <b>好酸球性胃腸炎 1人</b> 食物蛋白誘発胃腸炎 3人	<b>7. 皮膚・軟部組織・関節</b> 蜂窩織炎 8人 SSSS 3人 <b>筋炎・筋膜炎・骨周囲炎 1人</b> (A群溶連菌による) <b>8. 内分泌・栄養・代謝</b> 糖尿病 3人 アセトン血性嘔吐症 19人 <b>糖原病(酵素補充) 1人</b> 汎下垂体機能低下症 3人 低身長精査 12人 思春期早発症精査 1人 ビタミンD欠乏性くる病 1人 <b>低リン血症性くる病 1人</b> <b>9. 血液・アレルギー・免疫</b> IgA血管炎 6人 アナフィラキシーなど 21人 <b>食物アレルギー検査 69人</b> 組織球性壊死性リンパ節炎 3人 <b>10. 心臓・循環</b> <b>心不全(心タンポナーデ) 1人</b>	<b>11. 新生物</b> 急性白血病 3人 再生不良性貧血 1人 <b>12. 耳・眼</b> 中耳炎 2人 <b>13. 精神</b> 摂食障害 2人 <b>14. 外傷・環境要因など</b> タバコ誤飲 2人 熱中症 1人 <b>15. 先天奇形・奇形症候群</b> 7人 <b>16. 新生児</b> 低出生体重児 14人 早産児 7人 新生児黄疸 53人 新生児一過性多呼吸 13人 胎便吸引症候群 1人 初期嘔吐 11人 低血糖 31人 <b>17. その他</b> <b>ワクチン後発熱 1人</b>
--	--	--	---

〔分娩〕 2019年度は分娩総数374件でした

## <市立伊丹病院小児科専門医研修の特徴>

・当院小児科は、地域の中核病院として急性感染症をはじめとする **common disease** から **subspeciality** を必要とする疾患まで幅広く診療している。

・2019年の小児科年間入院患者数は1,532人(うち新生児の入院は199人)、2019年度の外来患者数(救急外来受診者数を含む)は、延べ11,729人(1日平均49人)であった。

・2008(平成20)年4月から阪神北広域こども急病センターが発足し、夜間・休日の一次救急患者の診療を開始した。当院は二次搬送病院として中心的な役割を果たすとともに、専攻医は急病センターへも出務し、一次救急患者の診察も行っている。

見学・お問合せ等は、随時受け付けておりますので、いつでもお気軽にご連絡ください。総務課より、小児科の指導医と日程調整した後にお知らせ致します。

[itami-hp@city.itami.lg.jp](mailto:itami-hp@city.itami.lg.jp) (臨床研修に関するお問合せはこちらまで)

